

ドイツ語を学んでみませんか！

Lernen wir Deutsch!



写真： Mia, Potsdam (Wikimedia Commons)

1. 担当教員の紹介

ドイツ人の教員も日本人の教員もいます。

ドイツ語 I・II 担当：小田智敏（ドイツ哲学専門）、古川昌文（ドイツ文学専門）

ドイツ語 III・IV 担当：ヴェール・ウルリケ（ジェンダー史専門）、卜部匡司（ドイツ教育専門）

2. ドイツ語の特徴と面白さ

ドイツ語を勉強する理由はたくさんあります。

ドイツ語が話せると…

* ヨーロッパの旅がもっと楽しくなります！

ドイツ語は、EU 内で最も多くの人に話されている言語です。ドイツ語圏（つまり、ドイツ、オーストリア、スイス、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク、またはベルギー、フランス、イタリアの一部）は EU の中心部にあります。

* ドイツ語圏に留学できます！

ドイツ最古の大学は、1386 年に創設されたハイデルベルク大学です。19 世紀以降、各分野におけるドイツの著名な研究者が、世界各地から人々を惹きつけていきました。ちょうど 100 年前は、外国に留学していた（全世界の）人々の半数が、ドイツの大学で勉強していました。現在でも、留学したい世界中の学生たちが希望する国として、ドイツは世界第三位に入ります。

ドイツ語は（思われているほど）難しくない。

* ドイツ語と英語は兄弟！

♥ Good Morning! → Guten Morgen! ♥ My name is Ann. → Mein Name ist Anna.

実は、英語の単語を知っていると、見当がつくドイツ語の単語がたくさんあります。

* 発音はローマ字読み！

Guten Morgen! (ゲーテン モルゲン) Mein Name ist Anna. (マイン ナーメ イスト アンナ)

綴りに苦労することはあまりありません！

* 主語、目的語、定動詞などの文成分は見分けやすい！

日本語の「に、を、は」などとは少し違うのですが、主語には主語の、あるいは目的語には目的語のしるしが目に見えるようになっています。その規則を学ぶには幾分かの時間と労力が必要ですが、一通り学べば、あとは楽です。



写真：Copyright © 2012, Martin Weydd



写真：Michael Miess (Kulturmeister-Berlin)

3. ドイツ語の文化背景と言語使用者

- * **世界中で1億100万人とコミュニケーションすることができます！**

ドイツ語は、最も使用頻度の高い12言語の一つです。

- * **広島市立大学生の興味関心にピッタリなものがいっぱい！**

世界に誇れる美術館や博物館、世界的に名高いドイツやオーストリアの現代美術・映画、欧州最大の工業国・ドイツの自然科学や工学の知識、ヨーロッパの光と影を典型的に示す歴史と思想、長い伝統を持つ特殊な教育理念と体制、活発な市民運動と徹底的な環境政策など。

- * **日本の近代史が面白くなります！**

日本とドイツの外交関係は150年も前に始まりました。ドイツ語から日本語に入った、医学や薬学や他の自然科学、山歩き（ワンダーフォーゲル）やスキー、音楽や菓子製造（バウムクーヘン）などの借用語はその歴史を物語っています。小学生のランドセルや日本の国歌もドイツと深く関わっているのを知っていますか。

4. その他

広島市立大学で学べるドイツとドイツ語

- * **ドイツの大学4校と学術交流協定を結んでいます。**

ハノーバー専科大学、ベルリン・バイセンゼー芸術大学、アラマス大学、フンボルト大学（情報科学部限定）、ワインガーテン教育大学（国際学部限定）です。毎年、日本から学生を派遣し、ドイツから学生を受け入れています。

とくに芸術学部にはドイツからの留学生が多く、友達がすぐに作れます。

- * **ドイツ留学を考えるなら、一年生からドイツ語を履修しましょう！**

他の第二外国語と同じように、ドイツ語を2年にわたって履修できます（ドイツ語 I～IV）。そこで基礎的な能力を習得して、初めて有意義な留学体験ができます。

- * **専門授業などでもドイツについて学べます。**

広島市立大学にはドイツのことを研究対象としている教員が何人かいます。たとえば、ドイツの教育、ドイツの平和運動、ドイツの思想、ドイツの現代美術などについて学ぶことができます。



写真：Markburger83@English Wikipedia